

京都女子大学

発達教育学部紀要

第 1 号

平成17年 2 月

吉 村 英：創刊によせて	1
田 井 康 雄：シュライエルマッハーにおける弁証法の意義について（Ⅱ）… 3	
佐藤直之・清水益治・民秋 言・千葉武夫： 現職保育士による保育内容の自己評価に関する研究 ～経験年数別にみた「受容」に関する自己評価の違い～	13
田川元康・本谷 望：障害児の統合教育に対する保育系女子大学生の意識（2）…21	
岩 川 淳：向社会的行動の発達と家族関係（1） —— 青年期の家事労働・手伝いと関連 ——	31
大辻隆夫・塩川真理・加藤征宏・松葉健太郎： 高校心理学導入に関する一研究 —— 生徒及び教師の意識調査結果からの検討 ——	39
大辻隆夫・塩川真理・田中野枝： 保育における水遊びの効果に関する一研究 —— 投影樹木画法における成長指標(GCL)とトラウマ指標(TCL)からの検討 ——	51
松 浦 ひろみ：幼児の物語表現と情緒的特徴の関連について	63
表 真 美：子どもの家事労働とジェンダー形成・人間形成	73
栗 原 武 志：戦後「新体育」における理論的特徴 —— 児童中心主義と生活体育に焦点づけて ——	81
中山南海子・栗原武志・森 博文： 習いごとへ子どもを通わせる親の意識に関する研究	93
西村依子・川口千代：表現運動の学習指導に関する研究 —— 「表現」と「リズムダンス」の指導の在り方を中心に ——	105
増 田 信 一：表現文化基礎論の構築（Ⅳ）	119
難波正明・村田睦美：導入期のピアノ教材に関する一考察 —— 大譜表の問題を中心に ——	129
————— : —————	
平成16年度公開講座	145
修士論文・卒業論文題目	146

平成16年度 発達教育学系公開講座

◆発達教育学部開設記念公開講座 5月15日(土) 13:30~16:30

『子育て問題の今日と明日を問う—子育て・保育・教育の再点検—』

- | | | |
|---------------------|--------------|-------|
| 【講演1】「精神医学と母親の立場から」 | 大阪人間科学大学教授 | 服部祥子氏 |
| 【講演2】「サル学と心理学の立場から」 | 京都大学霊長類研究所教授 | 正高信男氏 |

◆児童学科前期公開講座 7月3日(土) 13:00~17:00, 4日(日) 10:00~12:00

【第1日】「イヌバラ法によるカウンセリング実習」

- | | |
|---------|-------|
| 本学助教 | 大辻隆夫氏 |
| 本学非常勤講師 | 塩川真理氏 |

【第2日】「音楽ゲームで遊ぼう~ボディパーカッション&電子楽器」

- | | |
|------------|--------|
| 本学教授 | 深見有紀子氏 |
| 愛知県立教育大学助教 | 小泉恭子氏 |

◆児童学科後期公開講座 10月16日(土) 13:30~17:00

『自閉症児への支援』

- | | | |
|------------|-----------------------|-------|
| (1) 総論(司会) | 本学教授 | 田川元康氏 |
| (2) 幼児期 | 大阪自閉症・発達障害支援センター長 | 新澤伸子氏 |
| (3) 思春期 | 横浜やまびこの里仲町台センター地域支援課長 | 中山清司氏 |

◆短期大学部初等教育学科保育士養成課程増設記念公開講座 10月30日(土) 13:00~16:30

『保育の「いま」と「これから」』

【第一部】「抱きしめて愛あふれる保育の実践—年齢発達に応じたかかわりを通じて—」

- | | |
|----------|---------|
| だん王保育園園長 | 信ヶ原千恵子氏 |
|----------|---------|

【第二部】「これから保育にたずさわる人のために」

- | | |
|--------|-------|
| 本学専任講師 | 佐藤直之氏 |
|--------|-------|

◆音楽教育学専攻秋季公開講座 11月27日(土) 13:30~16:00

『中国音楽の調べ』

- | | |
|----------------------|--------------|
| 中国琵琶演奏家・長城楽団代表
演奏 | 葉衛陽氏
長城楽団 |
|----------------------|--------------|

平成15年度

大学院家政学研究科（修士課程）論文題目

児童学専攻

- 岸 本 瑞 江 高機能自閉症者における対人認知についての一考察
高 畠 佐代子 Randolph Caldecott 絵本研究 —16冊の絵本を中心に—

平成16年度

大学院文学研究科論文題目

教育学専攻（博士前期課程）

〈教育学領域〉

- 全 紅 月 中国における「私立学校」の概念の検討

〈心理学領域〉

- 林 真 弓 コンピュータ・ネットワーク依存傾向における愛着スタイルの影響について
—女子大学生を対象に—

〈臨床心理学領域〉

- 大 友 貴美子 引っ込み思案幼児への援助に関する一考察
—集团的ソーシャルスキルトレーニングによる社会的適応への援助—
山 田 聖 子 即興音楽療法に関する一考察 —情動調律の視点から—

表現文化専攻（修士課程）

- 伊 丹 里 奈 カール・オルフ作品における Elementare Musik 概念について
—オペラ《賢い女》を中心に—
北 島 久実恵 現代美術の多様化と表現の「場」の変化
竹 内 綾 現代アート of 既成感覚的傾向

平成16年度

文学部教育学科 卒業論文・制作題目

初等教育学専攻

学生氏名	卒業論文・卒業制作題目	所属ゼミ
山根 舞	風土に根ざして感性を育てる詩の授業の研究	(増田)
雨森 真美	これからの環境教育について考える	(高桑)
安藤 美和	望ましい父親像と役割 —「父性」と「やさしさ」の観点から—	(森繁男)
飯島 佳奈	親子関係における会話の不成立についての考察	(田井)
石川 祐子	反対論, 賛成論から迫る代理出産 —技術進歩の光と影—	(福永)
稲垣 圭子	児童の友人関係といじめの関連性	(上田)
岩井 祥子	日本の子守唄における子ども観について	(石附)
岩崎 千佳	緑の学校づくり	(石附)
岩田 夢乃	小学校における生と死の教育	(上田)
植田 裕美	乳幼児期における自閉症児の成長過程と親子関係に関する考察	(岩槻)
内田 万利子	父親の育児参加への提言	(近藤)
内野 宮 歩	児童の筆跡と親子間の類似性 —児童の性格特性と親子関係から—	(松浦)
追 永 珠 希	現代教育の根底にあるものの探究 —日本人の道徳意識から生じる教育愛—	(田井)
大川 優美子	いじめのない学級づくり —低学年の事例をもとに—	(安藤)
大中道 紗也佳	父親の育児・家事参加に関する一考察	(岩槻)
大平 笑 実	大学生のストレスと解消法	(古村)
岡川 知 笑	小学校における国際理解教育の意義	(石附)
岡田 絵梨子	生きる力をはぐくむ —高齢者との農作業を通して—	(富村)
岡田 智 美	幼稚園における自然体験活動 —環境教育と結びつけて考える—	(高桑)
岡田 美 生	牧口常三郎と『人生地理学』について	(石附)
岡村 麻依子	食生活が子どもに及ぼす影響 —内食の重要性を探る—	(表)
岡本 奈々子	現代の子ども会を考える —主に箕面市の場合—	(石附)
小島 志 穂	小学校における英語教育について	(近藤)
角田 裕 子	親と離れてくらす子どもたち	(表)
梶原 美 聡	頼度の二側面が偶発記憶に及ぼす影響	(広瀬)
萬澤 絢 子	視聴覚教材が模倣表現にもたらす効果について —動物の表現を中心に—	(川口)
金川 奈 央	キレル子どもと大人の関わり	(森繁男)
狩野 誉 子	不登校と社会	(福永)
川井 佐 保	家庭と学校における世代間の断層が教育に与える影響について	(田井)
川口 知 佐子	子どもの意欲を引き出す教師の発問・指示についての研究	(吉永)
河野 利 佳	「話す・聞く」活動の指導	(吉永)
河原 亜 佑美	教員志望の学生の体験学習について考える	(高桑)
菊森 美 香	女子大学生における孫 —祖母関係が母親の養育観に与える影響について—	(吉村)
岸根 加 奈	音楽科における鑑賞教育について	(難波)

卒業論文題目

岸 谷 玲 子	今を生きる子どもと自然体験について考える	(高桑)
北 畠 浄 子	感情の表現を通して少年犯罪を防ぐ ―感情を溜め込まず素直に表すことの大切さ―	(富村)
木 村 文 香	少年犯罪とコミュニケーション	(福永)
儀 間 万 梨	児童期の家事の重要性 ―家族関係とのかかわりから―	(表)
日 下 知 美	いじめ四層構造の中の傍観者の役割と影響について	(森繁男)
久 保 香 織	新たな地域社会形成からの子育ての共同 ―住民組織を中心とした人間関係づくりから	(森繁男)
栗 山 奈 保 子	子どものストレスを引き起こす要因に関する研究	(岩槻)
黒 田 さ や か	絵画作品「作品Ⅰ」「作品Ⅱ」	(黒田)
小 出 絵 理	母親の孤立 ―地域の子育てネットワーク―	(表)
河 野 奈 穂 子	「いちじく」	(窪田)
古 賀 智 子	絵画のなかの子ども ―主として中世における絵巻物から―	(石附)
小 西 清 美	絵画作品「夏の思い出Ⅰ」「夏の思い出Ⅱ」	(黒田)
小 林 佳 世	子どもの人権と学校教育	(福永)
後 藤 摩 耶	青年女子の自己肯定感とその父親の関与との関連	(松浦)
酒 井 陽 子	軽度発達障害に対する特別支援教育の在り方について	(上田)
櫻 井 梨 江	仕事と子育ての両立支援	(近藤)
笹 崎 友 美	体育授業におけるよい授業に関する一考察 ―小学校・中学年の跳び運動の授業を中心に―	(川口)
佐 田 愛	ソフトバレーボールの初心者指導における教材づくりの試み ―「オーバーハンドパス」及び「アンダーハンドパス」の学習を中心に―	(川口)
佐 藤 芽 衣	あいさつをすることの大切さ ―モデリングを通して育む―	(富村)
佐 藤 佑 美	子どもの心が求める教師のあり方 ―現実とテレビドラマの世界における教師と児童・生徒の関係―	(田井)
澤 入 千 温	小学校における歌唱共通教材の変遷 ―文部省唱歌を中心に―	(上田)
渋谷 美 咲	「再生」	(窪田)
志 村 の ぞ み	小学校英語の意義とこれからの課題	(表)
白 柳 美 和	リズムダンスが児童の「表現」にもたらす有用性について	(川口)
杉 下 博 子	方向感覚の高低と地図作製能力との関係	(広瀬)
杉 田 光 奈 子	「心繫」	(窪田)
盛 山 友 美	現代における青年期女子のやせ願望について ―メディアによる影響と集団内伝達の観点から―	(森繁男)
高 岡 知 加	絵画作品「家族」「ともだち」	(黒田)
高 木 真 梨	「環境づくり」を視点とした音楽の授業について	(難波)
高 澤 菜 緒	ヒーリング音楽が及ぼす気分への影響	(松浦)
高 橋 英 里	子どもの主体的読書活動実現過程における教師アプローチの考察	(福永)
竹 下 佳 奈	個性伸長における道徳教育のあり方についての一考察	(田井)
田 島 靖 子	リズム教育に関する考察	(難波)
多 田 智 子	小学校教育における日本音楽の展望	(難波)
田 中 千 映	学お意欲を育て一人ひとりが生きる授業	(吉永)
谷 あ か ね	学校教育の場に給食の作り手を生かす ―京都府亀岡市の実践例をもとに―	(上田)
田 村 さ と み	大学生における攻撃性の高・低と家族関係のとらえ方	(広瀬)
筑 後 奈 々 絵	祖父母と子どもの関係 ―小学生・大学生のアンケート調査から―	(表)

発達教育学部紀要

千々和佳子	保育所における地域子育て支援活動に関する考察 —京都市内の一保育所を事例として—	(岩槻)
辻 明子	生きる力を育む教育をめざして —「総合的な学習の時間」における自然体験活動を通して—	(吉永)
寺田智子	小学校における“人と人、人と自然をつなぐ”環境教育	(宮野)
徳永麻友美	「里親制度」の課題とこれからの発展に向けて	(福永)
殿川陽子	子育て支援の現状と課題 —専業主婦を中心に—	(森繁男)
土合浩子	絵画作品「自画像」「人のいる静物」	(黒田)
土井涼子	「表現運動」の授業における課題学習の効果についての一考察	(川口)
中川良子	校長のあり方 —民間人校長任用の背景から—	(上田)
中田沙織	地域住民による学校参画 —学校評議員制度を中心に—	(上田)
仲間千晃	変わる結婚 —女子大学生はいま何を思うか—	(森繁男)
野澤由規子	立体作品「I」 立体作品「II」	(黒田)
信岡友子	子ども会活動の現状と課題	(岩槻)
野村美奈	女兒の関係性攻撃と社会的スキル	(松浦)
長谷川紘子	朗読を使った表現活動の研究	(増田)
畑 沙織	再認時における頻度の表層的側面が再認記憶成績に及ぼす影響	(広瀬)
蜂尾亮子	子どもの居場所 —関係と空間から考える—	(森繁男)
端 澄香	子どもの意識を生かした指導法の開発	(吉永)
林 真依子	死を隠蔽する現代日本社会における「いのちの教育」の必要性 —オウエンの性格形成論とデス・エデュケーション—	(田井)
原 有里	体験による気づきから始まる環境教育	(宮野)
原田朋実	学童保育指導員の役割とその意義に関する考察	(岩槻)
繁田沙樹子	学校、家庭、地域社会の連携を目指して —学級通信を通して—	(吉永)
兵頭未来	絵本が子どもに与える影響	(増田)
平石唯香里	旅のすすめ —旅は教育なり—	(石附)
平田祥子	子どもの自信をはぐくむ —小学校における子どもとのかかわりの中で—	(富村)
藤谷あすか	幼小連携教育推進から見る低学年の学級崩壊	(上田)
富士谷桂	女子大学生のストレスと自己開示について	(松浦)
藤名晴子	基礎・基本を育てる授業づくり	(吉永)
藤村理絵	人間の愛情に関する考察 —真実の愛について問う—	(田井)
藤原友季	童謡が子どもに与える影響について	(増田)
淵本 恵	遊びが育てる力 —学校教育における遊びについて—	(富村)
北国加奈子	親準備性の獲得 —大学生のアンケート調査から—	(表)
前田真季	家庭・学校・地域を含めた食教育	(安藤)
牧田知佳	親子関係と子どもの変化 —少年犯罪・少年非行を切り口に—	(岩槻)
真砂千年瀬	教育勅語について	(石附)
松下 晶	ロック・ミュージックに対する現代の若者のイメージ —クラシック音楽との関連を視点として—	(難波)
松田尚子	日本の子ども観をめぐって	(石附)
松本聡子	子育て困難から子育て共同の時代へ —学校、家庭、地域における連携の意図と重要性—	(福永)
馬屋原宏美	感性を育む詩歌の授業についての研究	(増田)
水谷麻希	記銘時における頻度の表層的側面が再認記憶成績に及ぼす影響	(広瀬)

卒業論文題目

溝 渕 有 希	魅力のある学級経営を目指して 一学級崩壊の事例から一	(吉永)
三 田 芙 由 子	地域の環境を活かした自然体験	(宮野)
水 戸 英 理 香	人間関係が自尊感情に与える影響について	(吉村)
村 中 亜 有 実	「書くこと」の大切さ 一ここるところをつなぎあうために一	(富村)
森 千 華	偏見のない開かれた心を育てる 一21世紀の地球市民を育てるための国際理解教育一	(富村)
森 住 裕 里	自己評価の変化が自分の理想・未来像に与える影響について	(古村)
矢 取 幸 子	ストーリーテリング (おはなし) のもつ力	(岩槻)
山 崎 朋 子	「昇」	(窪田)
山 崎 真 衣	特別なニーズを持つ児童の学習環境についての考察 一普通小学校の障害児教育に焦点をあてて一	(岩槻)
山 田 愛 子	子どもが生き生きと活動できる教室環境づくり 一特別活動における教室掲示の工夫をもとに一	(富村)
山 田 麻 沙 子	子どもの心身の調和のとれた発達を促すために 一小学校段階における遊具の有用性をもとにして一	(富村)
山 藤 佳 代	子どもの心をはぐくむ自然体験 一ボランティア体験をもとに一	(宮野)
山 本 奈 々 恵	絵本が子どもの心理的発達に与える影響に関する研究	(岩槻)
山 本 真 有 子	日記指導による子ども理解	(吉永)
吉 田 舞	子育てにおける支援制度のあり方と重要性 一保育園・幼稚園・家庭・地域・社会の子育てを中心に一	(福永)
若 野 純 子	今求められる学力についての一考察	(森繁男)
脇 坂 幸 代	過保護が大学生の自己形成に与える影響について	(吉村)
和 合 麻 子	仏教讃歌の成立と普及 一大学合唱団の活動を中心に一	(難波)
和 田 真 由 美	仲間集団が児童の自立性・社会性に及ぼす影響	(表)
御 川 歩 美	「書くこと」を通しての学級経営	(吉永)
原 田 佳 世	生涯学習における子どもの習い事	(表)
堀 江 麻 世	飼育活動を通して学ぶ「いのち」の大切さ 一獣医師との連携を中心に一	(富村)
前 田 い ず み	より良い家庭教育を実現するために 一諸外国との比較を通して一	(表)

音楽教育学専攻

学 生 氏 名	卒 業 論 文 ・ 卒 業 制 作 題 目	所 属 ゼ ミ
浅 野 智 子	A. スクリャーピンの《ピアノ・ソナタ第10番》一音楽構造と神秘思想一	(秀村)
新 井 由 郁	オットリーノ・レスピーギ室内声楽作品の意義について	(荒川)
安 藤 裕 子	藤井清水の大阪時代 一作曲活動の黄金期一	(秀村)
石 原 め ぐ み	プッチーニの異国趣味 一オペラ《トゥーランドット》を事例に一	(小林)
井 上 佐 保 子	橋本国彦と深尾須磨子 一《笛吹き女》を中心に一	(秀村)
上 田 裕 子	マシュー・ボーンによる《白鳥の湖》一古典バレエと比較して一	(秀村)
梅 野 由 佳	J. S. バッハ《インベンションとシンフォニア》ピアノ教育における意義 一ブゾーニ版の再検討一	(荒川)
大 内 雪 絵	即興音楽療法について	(小林)
加 嶋 春 美	日本におけるゴスペルの受容と発展	(小林)
河 口 友 梨 香	広告の中のオリジナルソング	(荒川)
黒 飛 瑛 美	沖縄の伝統音楽とポップの融合 一BEGIN にみる沖縄ポップの研究一	(小林)
紫 芝 麻 衣	エリック・サティの《子供の音楽集》	(土居)

発達教育学部紀要

篠原 佑希	これからの鑑賞教育 —ホルストの「惑星」を用いて—	(小林)
田井 恵美	1960年代から現在までの唱歌研究	(秀村)
谷口 瑛子	J-POP について —山口百恵をジェンダーの視点から分析して—	(荒川)
辻井 鈴代	日本伝統音楽における音色尊重と自然観について	(小林)
中島 由美	喜波貞子について —日本人歌手との比較から見るその音楽と人物—	(小林)
夏見 陽子	乳児と音 —乳児用知育玩具に関する一考察—	(小林)
濱上 山紀	ファイナルファンタジーVIIにおけるゲーム音楽の意義	(荒川)
平見 淳子	劇団四季と浅利慶太の夢と現実 —ミュージカルをめぐる—	(荒川)
古川 陽子	合唱組曲佐波川について —音楽による地域活性化の一例—	(秀村)
北条 保子	宝塚歌劇における伝統と変革 —舞台演出に関する考察を中心に—	(荒川)
松村 美希	変声期における歌唱指導について	(小林)
松本 香菜	ディズニー・アニメーションの音楽『リトル・マーメイド』の考察	(小林)
宮本 麻奈	ミュージカル『レント』の作品研究 —構成要素と音楽にみるその魅力—	(荒川)
山下 真悠子	アルフレッド・リードの吹奏楽作品について	(秀村)
山下 恵	グレン・グールドの芸術観について —三つの《ゴールドベルク変奏曲》からの考察—	(荒川)
和田 有規	日本の近代仏教音楽 —仏教讃歌の流れと芸術的作品—	(秀村)

平成15年度

家政学部児童学科 卒業論文・制作題目

学生氏名	卒業論文・卒業制作題目	所属ゼミ
吾郷涼子・河田宏子 ・木村淑栄	出生順位および親の養育態度と性格形成の関連性について	(衣笠)
朝倉美樹	ディック・ブルーナ論 ―うさこちゃんシリーズを中心に―	(村榮)
足立千佳・阿部華奈	メイク・ア・ウィッシュオブジャパン ～難病と闘う子ども達の輝く時～	(岡田)
天野宏美	子育て支援の在り方について	(衣笠)
作田友沙	2ヶ月間の有酸素トレーニングによる体格および体脂肪率の変化	(新矢)
飯島紘子	2ヶ月間の有酸素トレーニングによる体力の変化	(新矢)
石原春海	児童文化活動に関する一考察 ―特定非営利活動法人「こどものひろば」の現状と可能性	(村榮)
今井杏奈	次世代の子育て観	(衣笠)
上田陽子	女性の生き方について	(衣笠)
梅津佐千子	不登校における演劇の可能性 ―フリースクールの活動を中心に―	(村榮)
江崎里恵	絵本作家ビアト1クス・ポターとピーターラビットについて ―出版100周年記念―	(岡田)
太田美弥子・荘あゆみ	公園に関する一考察 ―理想の公園づくり―	(村榮)
大竹智子	宮崎駿の世界	(岡田)
大西麻貴・辻坂紀子	胎教と生育環境が精神発達におよぼす影響に関する研究	(佐藤)
奥川聡子	林明子の絵本研究	(村榮)
片岡ゆかり	中谷千代子論	(村榮)
上條陽香	絵本を通して心の平和を ―葉祥明の研究―	(岡田)
久世ゆかり	園庭に関する一考察 ―保育園・幼稚園の調査を通して―	(村榮)
佐竹圭子	郷土玩具及び教科書におけるからくり玩具	(村榮)
下前亜耶・吉梅幸子 ・余田美喜子	胎児性アルコール症候群の発育におよぼす豊環境の影響	(佐藤)
三包有香	宮崎駿研究 ―「天空の城ラピュタ」「となりのトトロ」「千と千尋の神隠し」を通して	(村榮)
鈴木康代	藤子・F・不二雄『ドラえもん』に関する一考察	(岡田)
函師友子	ディック・ブルーナ絵本研究	(岡田)
高木利佳	灰谷健次郎の作品に関する一考察	(岡田)
高谷理恵	浜田廣介童話研究 ―「泣いた赤おに」を中心に―	(村榮)
竹崎美乃里	金子みすゞの生涯と童謡に関する一考察	(岡田)
田仲裕子	ひな祭りの伝承に関する研究 ―年齢別調査を通して―	(村榮)
小川富貴子	幼稚園実習と保育所実習における身体活動量および活動内容の比較	(新矢)
堀居美佳	環境温度および身体活動量が1日の水分出納に及ぼす影響	(新矢)
谷口智子	保育園(所)のおもちゃに関する一考察 ―実態調査を中心に―	(村榮)
笠翠里	湯本香樹実が描く癒しの世界 ―死の世界―	(岡田)
中麻美・沼本陽子	宮崎駿作品研究	(岡田)
福島彩	グリコのおまけに関する一考察	(岡田)

重本真紀子	女子大生の健康に対する意識調査 ～食生活と体形意識～	(衣笠)
藤井弘恵	子どものファッションについての一考察 ―調査を中心に―	(村榮)
藤岡美幸	エリック・カール絵本研究	(岡田)
細木瑞恵	お手玉に関する一考察 ―聞き取り調査を中心に―	(村榮)
松本紗代子	がらがら・おしゃぶりに関する一考察 ―アンケート調査を通して―	(村榮)
松山英里	新美南吉作品研究	(岡田)
清水美保	しつけについて ～年代別調査からの検討～	(衣笠)
水原結香	『真夏の夜の夢』における妖精の研究	(岡田)
柳田理沙	木製玩具に関する一考察 ―シュタイナー教育を通して―	(村榮)
清水美帆・進藤敏子	児童期の経験による女子学生の子育て意識について	(衣笠)
山本さやか	ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの研究	(岡田)
吉梅佳子	石井桃子作品研究	(村榮)
吉永春香	M. W. ブラウン絵本研究	(村榮)
新宮由子・新崎真委子	性に関する実態調査	(衣笠)
奥田朋子・曾東昭美	生育環境・養育態度と成人 ADHD の関連性の検討	(佐藤)
吉川千恵美	奈良県の遊園地の現状と課題	(岡田)
吉田友紀	「らい麦畑でつかまえて」に関する一考察	(岡田)
米田実希子	絵本に関する一考察 ―単彩絵本を中心に―	(村榮)
赤尾律子	絵雑誌と戦争に関する一考察 ―『コドモノクニ』を中心に―	(村榮)
越智舞子・丸田陽子	近年の女子学生における喫煙の実態と意識調査	(衣笠)
小林加寿美	『鉄腕アトム』研究	(村榮)
清水里紗	マーシャ・ブラウン絵本研究	(村榮)
山内美和	笑いの発達に対する外的影響 ―関西地域の文化を通して―	(村榮)
上野純	「赤毛のアン」の魅力に関する一考察	(岡田)
赤柴弥苑	小学校教師の心理的ストレスについて (H県とK府の比較)	(田川)
荒木詠子	青少年の友人関係と「いじめ」に関する研究	(岩川)
稲垣恵・伊吹悠子	社会的経験と共感能力の発達との関係について	(大辻)
今川紗矢香・岡田尚子 ・片山久実・鈴木靖乃 ・中田美美	自閉症者の感情・表現についての一考察	(高木)
稲葉知子	プラダー・ウィリー症候群児 S. K の事例研究	(高木)
井上和香子	色聴 ～Colo Hearing～	(野村マ)
牛根寿恵	現代の母親における育児の現状に関する一考察	(田川)
宇治亜衣子・片山恵美子	オカリナ製作へのアプローチ ―人間を起点とした造形遊びの視点から―	(土田)
内野舞子	自閉症児 M. K の事例研究	(高木)
小川真衣・白石祐美	女子大学生の共感性と向社会的行動について	(田川)
奥村祐子・是川明日香 ・近藤翔子	音を楽しむ活動への取り組み ～手作り楽器の可能性に迫る～	(野村マ)
落合奈緒	知的障害児 S. K の事例研究	(高木)
加藤浄子	自閉症児 R. N の事例研究	(高木)
河合春奈	父娘関係とファーザー・コンプレックス	(田川)
河合洋実	自閉症児 K. K の事例研究	(高木)
川本明美	自閉症児 T. E の事例研究	(高木)
合田陽子	ダウン症児 K. T の事例研究	(高木)

卒業論文題目

坂本美幸	生きることの意味 —三浦綾子作『塩狩峠』論評—	(野村ノ)
嶋田由加	ダウン症児N. Uの事例研究	(高木)
城山幹湖・水谷友香	青年女子が認知する両親像のイメージと自己のパーソナリティ特性との関連について —家族画法による父親・母親・自己の三者間に関する検討—	(岩川)
杉本多絵	出生順位によるパーソナリティ形成の違いについて	(大辻)
曾我部加代・西浦千佳	「神戸連続児童殺傷事件」における母子関係に関する一考察	(大辻)
曾和幸子	青年期における自己受容と親の養育態度について	(岩川)
高城千晴・中村幸香 ・西邨佳	どちらにしようかな・替え歌・即興歌の研究 ～歌から見る子どもの表現について～	(野村マ)
高田直子・長井美希	大型仕掛け絵本の制作 —子ども達の豊かな想像力の育ちをめざして—	(土田)
高津美和子	女子大生における対人不安と対人的自己効力感との関係	(田川)
竹下由紀子	感性に基づく児童造形表現の分析的研究 —子どもの想像・連想力について—	(土田)
竹長 瞳・長谷川智子	音作りの技とそこにある情熱	(野村マ)
田坂愛子	イルクルージュの実践法についての一考察 —保育者としての役割—	(岩川)
田中英梨子	両親の養育態度と子どものパーソナリティ形成について —アタッチメント理論の立場から—	(岩川)
田中裕子	童謡詩人金子みすゞの悲しみ	(野村ノ)
塚本亜紀	郡部に居住する中・高生の向社会的行動に関する一考察	(田川)
富岡 鈴	ダウン症児A. Iの事例研究	(高木)
中本陽子	人間の心理と色彩との関連性について ～ストレスの有無によるパーソナリティの変化を探る～	(田川)
中山美美世	笑わない赤ちゃんの増加についての考察	(田川)
西川香織	ろう者の音楽 —保育へ発展させて—	(野村マ)
西澤智子・西村紀子 ・早川恵美	保育における泥遊び効果による心理的成長について	(大辻)
根ヶ山恵理・前川貴美 ・水内美香・山本弥生	子どもを虐待する親の特徴及びその背景に関する一研究	(岩川)
野口恵美	悪い行為観の世代差に関する研究	(田川)
林 寛子・岸本越海	日本の幼児教育におけるリトミックの現状と可能性	(野村マ)
松原阿世	母子関係における、愛着の世代間伝達に関する研究	(田川)
松村美佳	青年期女子における主観的幸福感と自己像の関係に関する一考察	(大辻)
丸山裕美	自閉症児Y. Oの事例研究	(高木)
三代あかり	青年女子における自己愛傾向と性格特性との関連について	(岩川)
三宅育恵	幼児の習い事・母親の養育観と幼児の自己概念との関連についての調査研究	(岩川)
本谷 望	自閉症者の余暇活動とその支援	(田川)
榎田綾子	障害者の音楽療法の有効性についての一考察 ～知的障害者、自閉症、ダウン症の人々への集団セッションによる～	(田川)
山岡ひろみ	母親の養育態度が子どもの性格に与える影響に関する研究	(岩川)
山口貴子	失行症児T. Yの事例研究	(高木)
今川貴美子・森山友美	男性保育士の現状と課題 ～保育におけるジェンダートラディショナルからジェンダーフリーへ～	(大辻)
谷 水 紀	宗教系私立高校の宗教教育の実態とあり方に関する考察 ～情操教育と向社会的行動～	(田川)
玉木利佳	身体不満足感と食行動及び対人不安の関連性	(田川)

発達教育学部紀要

長尾寛子	お父さんの音・お母さんの音 ～音から紡ぎだされる物語～	(野村マ)
姫井温子	上村松篁の虚構	(野村ノ)
丸山智恵	子どもの社会的発達と母親の養育態度との関連について	(岩川)
好井茉衣子	女子学生における将来志向の決定要因 ―母娘の関係についての検討―	(岩川)
植野久美子	オリジナル積み木の開発 ―幼児の自由な表現活動をねらいとして―	(土田)

〈投稿規定〉

- 第1条 本誌は、京都女子大学発達教育学部の研究活動、及びそれに関連する情報を発表することを目的とし、年一回発行する。
- 第2条 本誌は、本規定第3条に挙げる諸領域に関する研究論文、研究報告、評論、書評、及び発達教育学部の教育研究活動に関する情報、その他を掲載する。
- 第3条 研究論文等の掲載は、教育学、児童学、心理学、学校教育学、芸術、その他の領域ごと一括して行う。
- 第4条 本誌への投稿資格は、次のとおりとする。
- (1) 京都女子大学発達教育学部専任教員、及び短期大学部初等教育学科専任教員。
 - (2) 上記専任教員を論文の共著者とした研究分担者。
 - (3) その他、編集委員会が特に認めた者。
- 第5条 投稿原稿の採否は、編集委員会によって決定する。
- 第6条 刷り上がり10頁を超えるもの、及び原稿印刷に関して特に費用を要するものは、執筆者の負担とする場合がある。
- 第7条 執筆者に対しては、抜き刷り30部を贈呈する。それを超える部分については実費負担とする。
- 第8条 投稿された論文等の複写権及び公衆送信権は、原則として京都女子大学発達教育学部に帰属するものとする。ただし著作者が、事前に申し出た上で自己の論文等を利用することは差し支えない。
- 第9条 この規定は平成17年1月19日より施行する。

編 集 委 員

大 辻 隆 夫	岡 林 典 子	黒 田 克 正
新 矢 博 美	秀 村 冠 一	松 浦 ひろみ
宮 野 純 次	(五十音順)	

京都女子大学

発達教育学部紀要

第 1 号

平成17年1月25日 印刷

平成17年1月31日 発行

編 集 京都女子大学発達教育学部紀要編集委員会

発 行 京都女子大学発達教育学部

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35番地

印 刷 株式会社 図書同朋舎

BULLETIN OF THE FACULTY OF HUMAN DEVELOPMENT AND EDUCATION

No. 1 February, 2005

CONTENTS

Masaru YOSHIMURA : Foreword	1
Yasuo TAI : Über die Bedeutung von Dialektik bei Schleiermacher (II)	3
Naoyuki SATO, Masuharu SHIMIZU, Gen TAMIAKI, Takeo CHIBA : Self Evaluation on Children's Day Care Service —Comparing Results concerning “Acceptance” by Experience—	13
Motoyasu TAGAWA, Nozomi MOTOYA : A Report of Perceptions toward the Inclusive Education of Disabled Children among Women's Univer- sity Students of Childcare system (2)	21
Jun IWAKAWA : The Development of Prosocial Behavior and Family Relationship (1) —On the Relation to Housework of the Youth—.....	31
Takao OTSUJI, Mari SHIOKAWA, Yukihiro KATO, Kentaro MATSUBA : A Study on Introduction of High School Psychology —An Analysis of Students' and Teachers' Concerns regarding the Introduc- tion of High School Psychology in the School Curriculum—.....	39
Takao OTSUJI, Mari SHIOKAWA, Noe TANAKA : A Study on Benefits of Water Play in Childcare —As Viewed by Growth Check List & Trauma Check List in Projec- tive Tree Drawing Technique—.....	51
Hiromi MATSUURA : On Relationship between Story Making and Emo- tional Features in Young Children	63
Mami OMOTE : Effect of Children's Participation in Household on Gender Consciousness and Socialization	73
Takeshi KURIHARA : It is a theoretical characteristic about “New Physi- cal Education” after the World War II : —Setting a focus to the child center principle and the living physical education—	81
Namiko NAKAYAMA, Takeshi KURIHARA, Hirohumi MORI : A Study on Protector's Consciousness for Lessons	93
Yoriko NISHIMURA, Chiyo KAWAGUCHI : A Study on the Teaching for “Expressive Movement (Hyogen Undou)” —Focus on Desirable Teaching for “Creative Movement (Hyogen)” and “Rhythmic Dance”—	105
Shinichi MASUDA : Construction of the Fundamental Theory for Integrat- ed Study of Human Expression and Behaviour (IV)	119
Masaaki NANBA, Mutsumi MURATA : A Study of Piano Teaching Materials for Beginners —by Amplifying on the Problem of Great Staff—.....	129